

*映画は、こんなに楽しく、美しいものなのです

ジーン・ケリー＝スタンリー・ドーネン＝ジェローム・カーン＝アイラ・ガーシュイン！

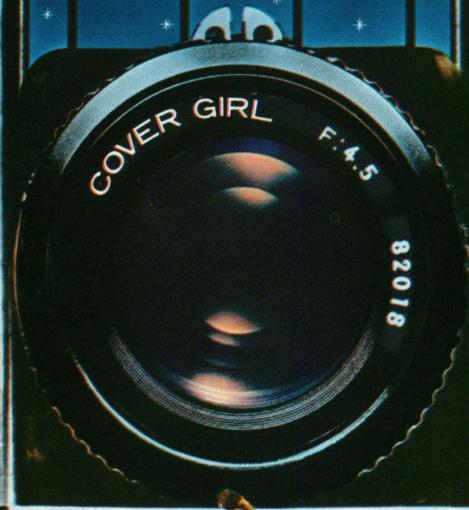
〈振付〉

〈振付〉

〈作曲〉

〈作詞〉

世界の4大才能がたっぷりとロマンの世界へおさそいします



ブロードウェイへの道は遠くても私には愛がある。そして明日への希望が待っている。

ジーン・ケリー
リタ・ヘイワース

ウィル・シルバース
ナット・クルーガー

アカデミーミュージカル音楽賞受賞



●特別出演アメリカン・トップ「カバー・ガール」15人

日本初公開



カバーガール

〈テクニカラー〉

監督チャールズ・ビダ/音楽監督モリス・W・ストロフ/脚本バージニア・バン・アップ/魅了するヒットナンバー9曲/提供インターナショナル・プロモーション

ジーン・ケリー＝スタンリー・ドネン
の才能が私達を夢の世界へ誘う!

Cover Girl

★スタッフ

監督……………チャールズ・ビドア
作曲……………ジェローム・カーン
作詞……………アイラ・ガーシュイン
音楽監督……………モリス・W・ストロフ
撮影……………ルドルフ・マテ
装飾……………バル・ラセット
……………シーモア・フェリックス
……………ジーン・ケリー
……………スタンリー・ドネン

★キャスト

ダニー・マガイア……………ジーン・ケリー
ラスティ・パーカー……………リタ・ヘイワース
ジーニアス……………フィル・シルバース
クデア……………オットー・クルーガー

上映時間 1時間47分
〈日本初公開〉

テクニカラー

カバーガール

インターナショナルプロモーション



★夢のような本物のアメリカン・ミュージカルをあなたに!

Just Singin' in the Rain「雨に唄えば」あのダイナミックなダンス! そうジーン・ケリーでしたネ。そしてあの映画の監督がスタンリー・ドネンだったのです。この二人が初めて手を結び、才能を結集したのがこの大作「カバーガール」なのです。しかもビビアン・リー、イングリッド・バーグマンと並ぶ40年代を代表するリタ・ヘイワースと一緒にですから楽しくないはずはありません。そしてこの映画、アカデミー・ミュージカル音楽賞に輝きながら、終戦直後の映画輸入体制の特殊性の中で今まで、陽の目を見ずに終った作品でもあります。アメリカン・ミュージカルの黄金時代導入期に作られ、華麗なる頂点をつくり上げた有名な作品として世界映画界では当然のように評価されて来ました。その楽しい楽しい傑作を、今回遂に日本初公開としてあなたに捧げられる事を私たちは心から誇りに思います。

★不滅のミリオンセラー「ロング・アゴー」の名曲が私達をロマンの世界へいざないます。

ラスティ(リタ・ヘイワース)は、ダウンタウンのクラブで歌って踊るショーガール。ある日、同じショーガールからカバーガールの募集広告を見せられて、ラスティの運命は大きく変わって行った。アメリカのトップマガジンの「カバーガール」コンテストに応募した彼女は、見事栄冠をかちえたのであった。ラスティは一夜のうちにスターになり、芸能界の話題を独占してしまった。ダウンタウンのショーガールからブロード・ウェイの大舞台に——彼女は夢のような階段をのぼりつめていった。しかしかつての恋人であり監督であったダニー・マガイア(ジーン・ケリー)と同僚のジーニアス(フィル・シルバース)の気持は複雑であった。今も心から彼女を愛するダニー。ダニーを愛しながらも大舞台への夢を賭けるラスティ。華やかな大都会ニューヨークに、ロマンの芽が夢いっぱい咲き競う。

*絢爛たるロマンをあなたに!

10月上旬が待望のロードショー!

900円の特別鑑賞券(一般1200円の処)発売中<シネマ2・都内プレイガイド> お問合せは(563)6041へ

★恋を秘め踊り明かすダニー

この映画の最高の見せ場! ジーン・ケリーが自分の影と踊るダブルダンス! That's The Best of All “これこそ最高!”。町へさまよい出たダニーは、ショーウィンドウにうつる自分の影を見た。と、その影はショーウィンドウからとび出してダニーに語りかけるのだった。ダニーは、その自分の分身と思いきり踊った。踊る事によって自分の気持を何とか整理しようとするかのように……。この場面は息をのむ程にすばらしい。映画史に残るジーン・ケリーのダンスをたっぷりお楽しみ下さい。

★「カバーガール」と競って遂にブロードウェイの頂点へ—

ど胆をぬく絢爛たる舞台をバックに踊るラスティのすばらしさにブロードウェイはわきにわきかえった。そして1944年のトップマガジン本物のカバーガール15人がきらびやかにステージに登場する。このシーンは目くらむ美しさ。

スターの座を獲得したもののラスティは、ダニーへの想いがつのるばかりであった。彼女は古巣のクラブを訪れた。だが店は閉鎖、ダニー達は巡業への旅で方知れずの状態であった。たちきれぬ想いを胸に秘めながらも、ラスティは決心した。“私は結婚しよう”。彼女はかねてプロポーズされていた大金持のウィートンとの結婚を承諾してしまった。

しかし……結婚式の夜、ラスティは花嫁姿のまま…。若いあなたの心に永遠にやきつくすばらしいラストシーンが訪れます。

★魅惑のリズムにのるリタ・ヘイワースの美しさ

あのヒットメーカー作曲ジェローム・カーン/スター誕生の作詞アイラ・ガーシュインのゴールデンコンビがあなたを魅惑の世界へといざないます。そしてリタ・ヘイワースのすばらしい美しさ。「彼女は例によって華麗であり、官能的であるが、出世と恋との間に板ばさみになって悩むコーラス・ガールの役はとても可憐」と<映画評論家>河野基比古さんも絶賛の評価を寄せられています。

| | | | | | |
|-------|-------|-------|------|------|------|
| 土・日・祝 | 10:20 | 12:15 | 2:30 | 4:45 | 7:00 |
| 平日 | | 12:40 | 2:55 | 5:10 | 7:25 |

有楽町日劇前
ニュー東宝
シネマ2 (571)
1947